

間葉系間質細胞の不均一性システムが支える 骨格筋健全性維持機構

Mechanisms underlying skeletal muscle integrity supported by
the heterogeneity system of mesenchymal stromal cells

上住 聡芳 先生

Akiyoshi Uezumi, PhD

九州大学生体防御医学研究所 細胞不均一性学分野 教授

2024年11月13日 (水)

Wednesday, Nov. 13th, 2024 16:00～

講演会場（生体調節研究所1階 会議室）

IMCR Gunma Univ. 1F Conference Room

筋間質に存在する間葉系間質細胞（MSC）は、脂肪化や線維化の起源となる細胞として発見されたが^{1,2}、その後、骨格筋組織の恒常性維持や運動適応の誘導に必要な生理的にも重要な細胞であることが明らかになってきた^{3,4}。最近、MSCが、組織内局在や遺伝子発現プロファイルが異なる複数の亜集団によって構成される、不均一な細胞集団であることがわかってきた。現在、MSCの不均一性について研究を進めているが、MSCの不均一性には意味があり、それぞれの亜集団が機能的に役割分担することで、筋の健全性を支えるシステムを形成していることを示唆する結果を得ている。本講演では、それらの研究の進捗を紹介し、MSCが形成する不均一性システムによって巧みに統御される生体の維持メカニズムについて議論したい。

1. Uezumi et al., Nat Cell Biol, 2010
2. Uezumi et al., J Cell Sci, 2011
3. Uezumi et al., J Clin Invest, 2021
4. Kaneshige et al., Cell Stem Cell, 2022

**事前登録は必要ありません。
会場に直接お越しください。**